

ながさき 市議会だより

No.170

2020.8.1



定例会は年に4回

令和2年6月定例会



長崎市議会事務局Facebook

長崎港は令和3年(2021年)に、開港450周年を迎えます。



長崎開港450周年
SINCE 1571

主な掲載内容

ページ

- 新型コロナウイルス感染症に対する議会の動き
5月臨時会の概要…………… 2
- 6月定例会の概要
緊急経済対策(第4弾)の補正予算が可決されました… 3
- 一般質問…………… 4～5
- 常任委員会における審査の主な内容…………… 6
- 議決結果…………… 7
- 人事、陳情、本会議放送のチャンネル変更、
9月定例会の予定…………… 8

本会議の様様を長崎ケーブルメディアやインターネットで生中継しています。

また、インターネットでは録画中継もご覧になれます。YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます。

長崎市議会

検索

新型コロナウイルス感染症に対する議会の動き

○長崎市議会新型コロナウイルス感染症対策会議の設置（4月14日）

新型コロナウイルス感染症が市内でいつ発生してもおかしくない状況であったことから、市議会としても円滑に対応できるように、長崎市議会BCPに基づく対策会議を設置しました。

BCP（業務継続計画）

大規模災害などの緊急事態が発生した時に業務を継続して行うため、緊急事態時の対応などについてあらかじめ定めるもの。

○会議開催状況

▼第1回（4月14日）

議員等の健康管理、議場等における対応、議員等が感染した場合等の対応などについて決定しました。

▼第2回（4月16日）

本市1例目の新型コロナウイルス感染症患者について報告がありました。

▼第3回（4月17日）

観光施設の休止状況や、新型コロナウイルス感染症による影響が特に大きい小売、飲食店、宿泊事業者などに対する事業継続支援に係る新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（第1弾）についての説明を受け、早急に支援を行うため、補正予算を市長の専決処分とすることを了承しました。

また、新型

コロナウイルス

感染症対策

に係る各党派

からの要望等

を取りまとめ

て市長へ提出

することに

なりました。

▼第4回（4月23日）

外国船籍のクルーズ船内における新型コロナウイルス感染症患者の発生について説明がありました。

▼第5回（5月1日）

市長へ提出した要望書について、「感染拡大防止」、「経済・雇用」、「徴収猶予・減免」、「教育・子ども」、「広報」、「組織」の6分野に分けて回答の説明がありました。

▼第6回（5月11日）

緊急経済対策の考え方について説明を受け、第3弾の補正予算を審議するための臨時議会を開くことを確認しました。



▲要望書提出の様子(4月24日)

5月臨時会の概要

5月13日に臨時会を開催し、新型コロナウイルス感染症対策として長崎市独自の緊急経済対策（第3弾）を行うための補正予算などを審議しました。

環境経済委員会では、経営が悪化している市内事業者のうち、国の持続化給付金の申請要件を満たさない事業者に対し、事業継続を支援するための事業持続化支援金について審査しました。

委員会においては、個人事業者が約46%を占める中で、第1弾での小売・飲食店に対する持続化支援金の支給限度額が30万円となっているにもかかわらず、今回、個人事業者への支給限度額を15万円とした理由について質しました。

この点、理事者からは、今回の第3弾の持続化支援金は、国の持続化給付金の対象とならなかった事業者を長崎市が補完する形で実施しようとするものであり、支給限度額の考え方は国と同様に、個人事業者は法人事業者の2分の1に設定した。なお、第1弾の対象業種を除く全ての業種を対象としたことから、本市の限られた財源の中で個人事業者の支給限度額を15万円としたものであるとの答弁がありました。

そのほか、今後の経済対策の考え方について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

5月臨時会の議決結果(予算・条例)



▲感染拡大防止の観点から、本会議において議員の自主的離席や理事者の出席制限を実施

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
第73号	令和2年度長崎市一般会計補正予算（第5号）	所管の各常任委員会	原案可決
第74号	長崎市税条例の一部を改正する条例	総務	〃
第75号	長崎市立保育所条例等の一部を改正する条例	教育厚生	〃

※全ての議決結果は、長崎市議会ホームページでご覧になれます。

6月定例会の概要

令和2年6月定例会を次のとおり開催しました。

なお、本定例会では、新型コロナウイルス感染症の感染リスクがあることなどから、委員会での議案審査を優先するとともに、一般質問の日程を短縮しました。

6月5日	本会議（議案上程） （委員会付託） 常任委員会 本会議（委員長報告）
6月8日	常任委員会
6月9日	本会議（追加議案上程） （委員会付託） 常任委員会
6月10日	常任委員会
6月15日	本会議（委員長報告等、追加議案上程） （委員会付託） 常任委員会
6月16日	本会議（市政一般質問）
6月17日	本会議（市政一般質問、委員長報告等）

議決結果（詳細はP7）

市長提出議案

原案可決28件、

人事案件同意2件、

専決処分承認1件、

専決処分の報告9件

6月定例会において、緊急経済対策（第4弾）の補正予算が可決されました

緊急事態宣言が解除され、社会・経済活動を動かしていく時期を迎えていたことから、落ち込んだ状況を少しずつ動かし始める「リハビリ期」と、以前よりもレベルアップを目指す「復活期」に向けた取り組みを行うための補正予算が計上されました。

【第4弾の主な内容】

- ・お得に泊まって長崎市観光キャンペーン（補正予算（第6号））
- ・プレミアム商品券発行事業（補正予算（第6号））
- ・商店街等にぎわい復活支援費（補正予算（第7号））
- ・WELCOME TO NAGASAKIキャンペーン事業費（補正予算（第7号））など

○定例会初日に議案を先議

6月定例会では、緊急経済対策（第4弾）の補正予算などを審議しました。そのうち、第78号議案「令和2年度長崎市一般会計補正予算（第6号）」については、特に急を要するものとして、定例会招集日の6月5日に審議を行いました。

○主な事業の概要

お得に泊まって長崎市観光キャンペーンは、段階的に長崎県内の外需を取り込むため、長崎県民が市内宿泊施設等で利用できるクーポンを販売し、新型コロナウイルス感染症の影響で縮小した市内の経済活動の回復を図るものです。

プレミアム商品券発行事業は、市内経済を活性化することを目的に、プレミアム付商品券を発行しようとする団体に対し補助を行うものです。市がプレミアム分を補助することと併せて、登録事業者は商品券の使用者に対しプレミアムなサービスの提供を検討することで、商品券の価値を高め、さらなる消費の拡大を図るものです。

○審査結果

- ・付託された環境経済委員会では、市民へのわかりやすい周知や事業者への登録の喚起などを行い、市民側の立場に立って進めてほしい、
- ・お得に泊まって長崎市観光キャン

ペーンは、オンラインのみではハードルが高いため、無理なく使える工夫をお願いしたい、

・プレミアム商品券は、日ごろ買い物に行っているところで買えるようにしてほしい、

・両事業には重複するところもあるので、店舗の登録やステッカーのあり方等を含め、市民が利用しやすい環境づくりも同時進行で行ってほしい、との要望を付した賛成意見が出され、

6月5日の本会議においても全会一致で原案のとおり可決しました。

* * *

なお、お得に泊まって長崎市観光キャンペーンは、3万枚を追加販売しており、追加分のクーポンがなくなり次第終了します。利用は9月末までです。

【問い合わせ先】

「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン事務局」

Tel 095・824・2437

平日午前10時から午後5時30分まで

プレミアム付商品券の販売は市民限定で、応募者多数の場合、抽選で購入者を決定します。募集は、7月30日までです。

【問い合わせ先】

「長崎市『地元で使おう』商品券コールセンター」

Tel 095・824・2420

平日午前10時から午後5時まで

一般質問

自民創生

GIGAスクール構想の実現に向けた取り組み

問 新型コロナウイルス感染症対策としてのオンライン授業のニーズの高まりを踏まえ、国が早期整備を求めているICT環境整備の本市におけるスケジュールと指導する教員の能力向上の取り組みについて伺いたい。

答 当初は令和5年度までだった整備計画を前倒して、令和2年度には校内ネットワーク環境を充実させるとともに、学習者用コンピュータを小学校4年生から中学校3年生に整備し、令和3年度には小学校1年生から3年生の整備を行う予定である。今後、各家庭のICT環境の状況などを踏まえ、



▲南中学校のオンライン授業風景

課題を整理し、オンライン授業をはじめとしたICT機器を活用した具体的な取り組みについて検討したい。

さらに、ICT機器を効果的に活用して授業を実施する点で教員の能力向上は重要であるため、これまでの研修に加え、小学校で必修化となったプログラミング教育に対応するICT支援員4名と、ICT機器の活用マニュアルの作成や教員への研修を行うGIGAスクールサポーター4名を配置して、実践的な研修を実施することにより、これからの子どもたちに必要な情報活用能力の育成につなげていく。

GIGAスクール構想：義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用コンピュータと高速ネットワーク環境などを整備する構想。
GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略。

明政クラブ

新しい生活様式の定着とコロナ禍からの経済回復

問 今回のコロナ禍からどのように本市を復興させようとしているのか、市民の安全安心の観点と経済回復の観点から伺いたい。



答 新しい生活様式の定着については、それぞれの場面での実践例を紹介しながら、さまざまな広報媒体を活用し周知啓発を行うほか、新しい生活様式を実践する店舗を示すステッカーを目印として店頭などに貼っていただくことで、市民の安心につなげていく。

また、多くの企業や市民の参画によって経済再生を進めるために、特に影響が大きい観光分野では、まずは市民を対象に市の観光施設等の一部を期間限定で無料開放し、県民向けには「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」としてクーポン券の発行を行うこととしている。さらに、プレミアム付き商品券の発行や商店街等のにぎわい

復活支援に取り組み、域内経済の循環を促すことに加え、店舗や企業を応援するため、市民に気がかけて市内の店舗をご利用いただくよう呼びかけていく。このような事業をタイミングよく展開し、経済再生を後押ししたい。

市民クラブ

クルーズ客船の感染症水際対策

問 船内での新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、今後の受け入れと修繕事業に関する考えを伺いたい。

答 クルーズ船内で感染症が発生した場合は国際的な対応のあり方については、国において調査を行うこととしており、調査結果等を踏まえた上で長崎港に関連するさまざまな関係機関が連携し、入港時の船内の健康管理の徹底や感染症に関する情報共有の強化など、クルーズ客船の安全な受け入れに関するルールづくりや受入体制をしっかりと整えていく。

また、クルーズ客船の修繕事業は、



長崎の地域経済を支える柱になり得る事業の1つであると考えており、今回の対応と経験を生かしながら、国内初のクルーズ船修繕事業の拠点化に向けた取り組みを引き続き推進していきたい。

クルーズ客船の受け入れは、21世紀の交流都市として、まちの活性化に欠かせない取り組みであるため、市民が安心してクルーズ客船を歓迎して受け入れることができる環境づくりを積極的に進めていく。

公明党

コロナ禍における避難所のあり方

問 避難所の3密回避に有効な取り組みである「マイ避難所運動」の市民への周知方法について伺いたい。

答 マイ避難所運動は、素早く避難行動を起こしてもらうことを目的としており、まず、自分の住む家が安全かどうかを事前に確認してもらうために各地域センターにハザードマップを備えているほか、ホームページでも防災情報マップを確認できるようにしている。今後は、より簡単に危険な場所を確認できるようにホームページの掲載内容を工夫しながら、市民に対して周知と啓発を図っていく。

また、インターネット環境がない市

民のために、地域防災マップづくりや防災散歩等の実施を推進していきたい。今後とも、新型コロナウイルス感染症防止と災害からの避難を両立できるような方策を検討していく。

マイ避難所運動：災害から身を守るために、指定避難所だけでなく親戚や友人宅なども避難する場所となり得ることを広く周知し、災害時にどこに避難するかをあらかじめ決めてもらうことで、自主的で迅速な避難行動につながる運動。



▲マイ避難所シール

令和長崎

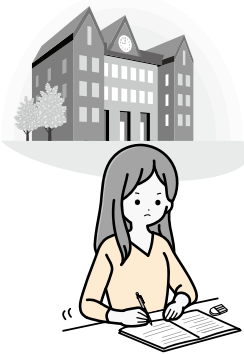
長崎大学情報データ科学部の大村市移転計画

問 情報データ科学部の大村市移転について報道されたが、ぜひ本市に残っ

ていただきたいと考えている。本市は情報を把握していたのか、また、移転についての見解を伺いたい。

答 移転計画については令和元年12月に情報が入り、副学長と副市長との間で協議を開始した。本市からは、地域の活性化や人口減少対策への貢献に大きな期待を持っていた情報データ科学部を残していただくための方策として、国の交付金を活用した施設整備の可能性を示し、IT産業や企業の研究・開発部門を中心とする産学官ネットワークの形成を進めているため、ぜひ本市に残っていただきたいと伝えていた。一方、長崎大学は、現キャンパスの狭隘さや建物の老朽化への対策やその財源確保が必要であるという状況で、大村市とは学部設置に必要な土地や建物の確保について大変有利な条件で協議を行っているということであった。

移転については、最終的には長崎大学の判断となるが、今後とも、ICT技術を核とした大学、企業、自治体などさまざまな主体の連携による新技術や新製品の開発、人材育成、地域課題の解決などを進めていきたい。



日本共産党

事業持続化支援金の支給条件の緩和

問 経済対策の第3弾として実施した事業持続化支援金は、国の給付金との併給は認められていない。今後、条件を緩和する考えはないか。

答 本市では、経済対策の第1弾として、新型コロナウイルス感染症の拡大が特に影響を及ぼしている観光関連産業、小売業、飲食店を対象に、国の補正予算の成立を待たずに、本市独自の施策として事業持続化支援金による支援を開始した。

その後、国の持続化給付金制度が創設されたが、感染症拡大の影響が幅広い業種に及んでいることを踏まえ、国の制度の要件に該当しないものの、一定の売り上げが減少している事業者を対象に、第3弾の事業持続化支援金を開始した。第3弾の制度では、第1弾の制度で対象とならなかった業種も広く支援の対象としている。

今後、限られた財源の中で、時期に応じてどのような対策が必要か検討するとともに、事業者への影響も注視しながら、必要な支援を行っていく。

6月定例会の常任委員会における審査の主な内容

総務委員会

「新しい生活様式」啓発費など、令和2年度一般会計補正予算（第7号）（総務委員会付託分）を可決

総務費において、公共交通機関の車両広告や屋外広告等を活用し、「新しい生活様式」の定着及び市内における消費活動を促す啓発を行うための「新しい生活様式」啓発費が計上されました。

委員会では、公共交通機関の車外広告について、内容を的確に伝えるために掲載情報を厳選し、印象づける工夫を行う考え、また、テイクアウトの推進について、利益が一部の事業者に偏ることなく本当に支援が必要な事業者の売り上げにつながるような広報を行う考えについて質すなど、慎重に審査しました。

その結果、二輪車等駐車場の指定管理者の指定に係る歳入部分は認められないとの反対意見が出されました。

一方、今後は熱中症対策も考慮し、ケースに応じたマスクの脱着を含めた新たな生活様式の啓発を推進してほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

教育厚生委員会

GIGAスクール構想に基づく事業費など、令和2年度一般会計補正予算（第7号）（教育厚生委員会付託分）を可決

教育費において、小中学校等におけるICT環境を整備する国のGIGAスクール構想に基づき、全児童生徒に対する1人1台の学習者用コンピュータの整備及び教室等におけるネットワーク環境等の整備並びに学校のICT化等に対応するためにICT支援員等を配置するための事業費が計上されました。

委員会では、学習者用コンピュータの授業への導入開始時期や落下などの不慮の事故により破損した場合の保証の有無、機器等に係るランニングコストの見込み、ICT支援員等の配置予定期間について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

環境経済委員会

旧野母崎炭酸温泉Aleega車艦島を民間移譲

第102号議案「財産の無償譲渡について」及び第103号議案「土地の無償貸付けについて」の2件については、旧野

母崎炭酸温泉Aleega車艦島の民間移譲に伴い、財産の無償譲渡及び土地の無償貸付けをしようとするものであり、関連があることから一括して審査を行いました。

委員会では、地元説明会において地域から出された要望内容、新型コロナウイルス感染症が応募団体に与えた影響と募集期間を変更しなかった理由、譲渡先候補者に選定された団体の経営能力、財産の無償譲渡または無償貸付けに伴う固定資産税の課税内容や無償貸付けとなる土地の譲渡時期、新たな事業者による施設の開業時期、野母崎地区

へのアクセスについて今後もしっかり投資していく考えの有無について質すなど、内容検討の結果、いずれも異議なく原案を可決しました。



▲リノベーション後の外装イメージ図

建設水道委員会

尾上町（JR長崎本線高架施設下）に二輪車等駐車場を設置

第93号議案「長崎市二輪車等駐車場条例の一部を改正する条例」及び第94号議案「長崎駅西口自動車整理場条例の一部を改正する条例」は、尾上町地内に整備中の二輪車等駐車場を令和2年8月から供用することに伴い、その名称、位置、駐車料金等を定めるとともに、二輪車等駐車場や長崎駅西口自動車整理場の管理について、利用料金制による指定管理者制度を導入しようとするものであり、関連があることから一括して審査を行いました。

委員会では、二輪車等駐車場の施設を有料と無料に区分している理由、長崎駅西口自動車整理場を今後完成する長崎駅東口自動車整理場と一体管理する可能性について質すなど、内容検討の結果、いずれも異議なく原案を可決しました。



▲位置図

6月定例会の議決結果(予算・条例など)

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
第78号	令和2年度長崎市一般会計補正予算(第6号)	所管の各常任委員会	原案可決
第79号	令和2年度長崎市一般会計補正予算(第7号)	〃	〃
第80号	令和2年度長崎市観光施設事業特別会計補正予算(第1号)	環 境 経 済	〃
第81号	令和2年度長崎市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	建 設 水 道	〃
第82号	令和2年度長崎市立病院機構病院事業債管理特別会計補正予算(第1号)	教 育 厚 生	〃
第83号	令和2年度長崎市水道事業会計補正予算(第1号)	建 設 水 道	〃
第84号	長崎市附属機関に関する条例の一部を改正する条例	教 育 厚 生	〃
第85号	長崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
第86号	一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	総 務	〃
第87号	長崎市税条例等の一部を改正する条例	〃	〃
第88号	長崎市手数料条例の一部を改正する条例	教 育 厚 生	〃
第89号	長崎市公民館条例の一部を改正する条例	〃	〃
第90号	長崎市民会館条例の一部を改正する条例	〃	〃
第91号	長崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃
第92号	長崎市駐車場条例の一部を改正する条例	建 設 水 道	〃
第93号	長崎市二輪車等駐車場条例の一部を改正する条例	〃	〃
第94号	長崎駅西口自動車整理場条例の一部を改正する条例	〃	〃
第95号	基本構想の変更について	総 務	〃
第96号	工事の請負契約の一部変更について (重要文化財 旧グラバー住宅保存修理工事)	環 境 経 済	〃
第97号	あらたに生じた土地の確認並びに町及び字の区域の変更について (三重町、牧島町及び為石町)	付 託 省 略	〃
第98号	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	総 務	〃
第99号	財産の取得について(X線CTシステム)	教 育 厚 生	〃
第100号	財産の取得について(標本レプリカ)*1	〃	〃
第101号	財産の取得について(恐竜ロボット(ティラノサウルス))*2	〃	〃
第102号	財産の無償譲渡について(旧野母崎炭酸温泉 Alega軍艦島)	環 境 経 済	〃
第103号	土地の無償貸付けについて(旧野母崎炭酸温泉 Alega軍艦島)	〃	〃
第104号	令和2年度長崎市一般会計補正予算(第8号)	所管の各常任委員会	〃
第105号	長崎市国民健康保険税条例及び長崎市介護保険条例の一部を改正する条例	教 育 厚 生	〃

※全ての議決結果は、長崎市議会ホームページでご覧になれます。

*1 (仮称)長崎恐竜博物館に展示予定のエドモントサウルスの標本レプリカ



*2 恐竜ロボット(ティラノサウルス)の展示イメージ図



人事

次の人事案件について、同意することと決定しました。

▼農業委員会の委員

- 赤瀬 孝則 氏 (新任)
- 井川 義英 氏 (新任)
- 石橋 一次 氏 (新任)
- 岩永 一也 氏 (新任)
- 岩本 隆 氏 (再任)
- 後山 裕義 氏 (再任)
- 上川 満治 氏 (再任)
- 田平 孝廣 氏 (再任)
- 鳥越 悦子 氏 (再任)
- 平尾 政博 氏 (再任)
- 松尾 隆治 氏 (再任)
- 峰 忠幸 氏 (新任)
- 森山 安男 氏 (再任)
- 柳川八百秀 氏 (再任)
- 山口 邦俊 氏 (再任)
- 山口眞佐栄 氏 (再任)
- 山崎 実男 氏 (新任)
- 山脇 貞雄 氏 (再任)
- 吉村亜也子 氏 (再任)
- 宮崎 英樹 氏 (再任)

陳情

委員会審査を行った陳情は、次のとおりです。

総務委員会

▼カジノを含めたIR（統合型リゾート）誘致の中止を求める陳情

環境経済委員会

- ▼種子条例制定に関する陳情
- ▼種苗法改定の取り下げを求める意見書提出に関する陳情
- ▼「最低賃金の改善及び地域の雇用の担い手である中小企業への支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
- ▼養生所／（長崎）医学校等遺跡の保存・保護・整備・公開に関する陳情
- ▼XVI及び長崎奉行所西役所等遺跡群の調査・保存・活用・公開・整備に関する陳情

本会議放送のチャンネルが変更になりました！

本会議の様子をケーブルテレビやインターネットで生中継していますが、7月からケーブルテレビ生放送のチャンネルが変更になりましたので、ご注意ください。

長崎ケーブルメディア
デジタル11チャンネルから、
デジタル12チャンネルに変更になりました。
ぜひごらんください！



長崎市議会事務局キャラクター
「バテイさん」



9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/30	8/31	1 本会議 (招集日)	2 休会 (議案研究)	3 休会 (議案研究)	4 本会議 (一般質問)	5
6	7 本会議 (一般質問)	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問)	10 常任委員会	11 常任委員会	12
13	14 常任委員会	15 常任委員会	16 特別委員会	17 休会 (議事整理)	18 本会議 (委員長報告等)	19

※日程は変更となる場合があります。